

## 平成 26 年度 香川県歯科医師会 摂食・嚥下セミナー要綱

|      |  |  |     |
|------|--|--|-----|
| 講習目的 | 近年、脳血管障害者や高齢者の嚥下障害に対するリハビリテーションが注目され、多職種の医療スタッフによるチームアプローチが行われているが、現在、摂食・嚥下リハビリテーションに携わる人材はまだ少数である。本セミナーでは、摂食・嚥下リハビリテーションに携わることができるように、摂食嚥下機能法の基礎知識を習得した人材を育成する。 |  |     |
| 到達目標 | 摂食・嚥下機能に関連する解剖やメカニズムなどの基礎的理論を正しく理解する。また、摂食・嚥下リハビリテーションの基礎知識を習得し、実際に機能訓練法を体験し、習得する。   |  |     |
| 回    | 日時   | 授業内容・目標（講義・実習内容）   | 備考  |
| 1    | 4/17<br>(木)<br>19:30   | 摂食・嚥下リハビリテーション概論<br>摂食・嚥下リハビリテーションの基礎知識<br>障害のとらえ方とアプローチの仕方を理解する。  | 松 山 |
| 2    | 5/28<br>(水)<br>19:30   | 摂食・嚥下機能の基礎知識、正常摂食嚥下機能の発達<br>解剖的知識と摂食・嚥下機能のメカニズムを理解する。  | 綾 野 |
| 3    | 7/2<br>(水)<br>19:30  | 摂食・嚥下機能の発達を理解する（Ⅰ）<br>哺乳機能   | 綾 野 |
| 4    | 7/30<br>(水)<br>19:30   | 摂食・嚥下機能の発達を理解する（Ⅱ）<br>離乳期の発達、幼児期の発達  | 綾 野 |
| 5    | 未定   | 摂食・嚥下機能の検査と診断・評価<br>摂食・嚥下機能評価の各種検査法を理解する。<br>摂食・嚥下機能の診断・評価を学習する。   | 松 山 |
| 6    | 未定   | 摂食・嚥下リハビリテーションの基礎知識<br>チームアプローチの重要性を理解する。<br>摂食・嚥下リハビリテーションの実際①<br>リハビリにおける口腔ケアの重要性を理解する。<br>間接訓練を理解し、各間接訓練法を体験し、習得する。 | 松 山 |
| 7    | 未定   | 摂食・嚥下リハビリテーションの実際②<br>直接訓練を理解し、直接訓練法を体験し、習得する。<br>食事介助を体験し、習得する。<br>まとめ<br>摂食嚥下機能療法について復習し、理解を確実にする。                   | 松 山 |

※なお講義・実習内容につきましては、一部変更となる場合がございます。